

早稲田大学ナノテクノロジーフォーラム

出張講演 実施報告

1. 企業名 : 株式会社日立ハイテクノロジーズ
2. 講演会場 : 株式会社日立ハイテクノロジーズ 那珂事業所
3. 日時 : 2013年3月13日(水) 13:20~17:00
4. 実施内容 : 13:20 ~ 13:40 関係者打合せ
13:40 ~ 15:00 会社見学
15:10 ~ 15:30 ナノテクフォーラム紹介(村上より)
15:30 ~ 16:30 講演会(谷井教授より)
16:30 ~ 17:00 質疑応答
5. 講演分野 : 加工・計測・分析
6. 講演テーマ : 「ナノテクノロジーを用いた一分子・一細胞計測」
7. 講演者 : 谷井 孝至 教授(基幹理工学部電子光システム学科)
8. 出席者数 : 50 名
9. 出席者所属 : 研究開発本部 他
10. 早大からの出席者 : 谷井孝至 教授、村上明男*¹、菊地涼子*¹、学生4名*²、
*¹ 早稲田大学ナノテクノロジーフォーラム事務局 *² 谷井研究室
11. 報告事項 :

講演前に村上よりナノテクノロジーフォーラムの取組みと活動に関する紹介を行った。内容は本学ナノ理工学研究機構の体制やプロジェクト研究所の紹介に加え、今回の出張講演に至った経緯を紹介した。この事により、機構の研究体制や取組みについてもご理解していただけた様子であった。

続いて谷井教授講演は、研究室紹介から最近の研究テーマである分子・細胞計測の研究内容に関して詳細な報告がなされ、終了後聴講者からは大変興味を持っていただいていた様子であった。参加人数が多数であったため、ディスカッションの時間が短かったことが反省点である。今回の出張講演は概ね盛況であった。参加者からの疑問や要望などは次回へつなげられるよう、(株)日立ハイテクノロジーズと引き続き連携していきたい。

12. (株)日立ハイテクノロジーズ様からの感想

(1) ご意見・ご感想をお聞かせください。

早稲田大学の研究体制や産学連携状況から出張講演会や技術指導に至るナノテクフォーラム活動全般にわたり御紹介頂きました。また谷井教授には本フォーラムを通じた企業との共同研究の例や、1分子1細胞計測の最先端の内容についてわかりやすく解説して頂きました。今後積極的に本フォーラムを活用していきたいと思えます。

(2) 今回の講演会は、貴社としてのどのようなメリットがありましたか。

1分子1細胞の知識だけではなく、本フォーラムの活動を社内に広く知ってもらうことで是非利用してみたいという人が増えました。

(3) また、デメリットがありましたか。もしデメリットがありましたら内容を教えてください。デメリットはなく、むしろもっとお話しを聞きたかったとの意見が大多数でした。